

JPI (日本計画研究所) 主催

第15042 回 JPI 特別セミナー

新電波帯域(ミリ波・テラヘルツ)の開拓、光ファイバネットワークとの融合

Beyond5G/6G 実現に向けた新技術の最新動 国際連携の現場と課題

講師



早 稲 田 大 学 理 工 学 術 院 基幹理工学部 電子物理システム学科 教授 かわにし

(敬称略)

開催日時 ▶ 2020 年 7 月14日(火)

午前 9 時 30 分~午前 11 時 30 分

(開場:午前9時)

슺 場▶ JPIカンファレンススクエア 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 🛱 03-5793-9761

◆東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩 3 分◆

① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾 北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輌。 ②3番出口を出て右手に250歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。

民間参加費 ▶ 1名 33,650 円 (資料代·消費稅込) ③1階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

2人目以降 28,650 円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16,500円 (資料代・消費税込)

講義概要・項目

5G のその先の 6G に向けた議論がはじまっており、瞬時に三次元データをシェアすることができるほどの 超高速データ通信などの実現が期待されています。しかし、既存電波帯域に限りがあり、ミリ波やテラヘルツと いった新しい電波帯域を開拓することと、光ファイバネットワークとの融合が重要となってきています。 本セミナーでは、光・電波融合技術の動向を紹介するとともに、国際標準化、海外との共同研究の実際について のお話をしたいと思います。

- 1. Beyond 5G をめぐる海外動向と日本の立ち位置
 - (1) 北東アジア(日本含む)の特徴と海外動向
- (2) 東南アジアの取組み (タイ、マレーシアなど)

- 2. 基地局をつなぐネットワーク
 - (1) 光ネットワークの役割

(3) 高速通信のためのデバイス

(2) 光と電波を必要なところに伝える

- 3. 6 G実現のための要素技術
 - (1) 新たな光通信帯域:テラヘルツ・ミリ波 (2) 超低遅延伝送(光速を越えるエクスペリエンス)
 - (3) センシングとネットワークの融合
- 4. 先行研究開発の実例
 - (1) 科学技術分野への応用

(2) 交通インフラ向けの応用

- 5. 国際標準化の動向
- 6. 国際連携の現場と課題
- 7. 関連質疑応答
- 8. 名刺交換会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。 ·····【講 師 略 歴】·····

1992 年 京都大学工学部電子工学科卒業 1994 年 京都大学大学院工学研究科電子工学専攻修士課程修了 1994—1995 年 松下電器産業(株)生産技術研究所勤務 1997 年 京都大学大学院工学研究科電子通信工学専攻博士後期課程修了

#G 1年』 1997-1998 年 京都大学ベンチャービジネスラ 1998-2015 年 通信総合研究所(現国立研究開発法人 情報通信研究機構)勤務 2015 年- 早稲田大学教授 ビジネスラボラトリー特別研究員

〈所属協会・団体・学会等〉 総務省 異能 vation スーパーバイザー (2014-) 総務省 情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会 気象レーダー作業班 主任 (2017-) 総務省 情報通信審議会 情報通信技術分科会 ITU-R 部会 地上業務委員会 陸上移動ワーキンググループ 構成員 (2016-) 総務省 電波政策 2020 懇談会 サービスワーキンググループ ワイヤレスビジネスタスクフォース 構成員 (2016-) 経済産業省 グローバル・ネットワーク協議会 グローバルコーディネーター (2016-) 電子情報通信学会 マイクロ波・ミリ波フォトニクス研究専門委員会 委員長 (2017-2019) IEEE Photonics Society 理事 (2016-2019) APT Wireless Group (AWG) 固定無線タスクグループ議長 (2013-)

IEEE Fellow (2013年)

○参加費

民間参加費 ▶ 1 名 33,650 円(資料代・消費税込) 2 人目以降 28,650 円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16,500円 (資料代・消費税込)

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX (添状不要) でお送りください。ホームページ・E-mail でのお申込みも受付けております。
- ② 折返し**受講証、会場地図、請求書、振込依頼書、講師への質問用紙**をご郵送いたします。(お申込み日から5日過ぎても届かない場合は、ご連絡ください。)

開催間近のお申込みの場合は、取り急ぎ受講証、会場地図を FAX または E-mail でお送りし、請求書、振込依頼書は当日お渡しいたします。

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、
 - 三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO.4254161 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウショ) でお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM 等でのお振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号(9桁)を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。
- ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。

お振込予定日(月日)

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催1週間前(2020年7月7日)17時までにFAX 又は E-mail にてご連絡ください。 その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様がご欠席の場合は、1) 代理の方のご参加、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただき、 ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影、パソコン、タブレット等電子機器のご使用は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩 5 分「有栖川宮記念公園」です。

日本計画研究所

JAPAN PLANNING INSTITUTE

〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル URL http://www.jpi.co.jp/ お問い合わせ E-mail info@jpi.co.jp

ホームページ wwv	v.jpi.co.jp からのお申込みもできます
申込受付FAX	03-5793-9767
お問い合わせ管	03-5793-9765

2020年 7月1	4日(火)	開催	第	15042	回

ホームページ【www.jpi.co.jp】からのお申込みは、

「Beyond5G/6G実現に向けた新技術の最新動向及び国際連携の現場と課題」

検索画面よりセミナー番号を 入力してください。

15042 検索 ➡ 選択 ➡ 申込

 現場と課題」

 (フリガナ)
 申込記入欄

 会社・ 団体名

電手 (`		/		
'語' 重士 ()	_	I FΔX ()	_

参加者氏名(フリガナ)		所	属	部	署	役	職	名
	E-mail							
	E-mail							

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備	
嵳	
+69	
作刺	

所在地

■個人情報の取扱いについて (必ずお読み下さい) ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtmlなお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、以下までお問い合わせください。 〔日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp〕

編集·企画 企画開発部第一課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。 メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☑を入れてください。